

農協だより

2023. 2月

No. 620

たいさ

農事組合長研修

2ページ



女性部すずらん会
料理講習会

3ページ

青年部・女性部
営農の取組説明会
農協理事との意見交換会

5ページ



農事組合長研修を実施！

J A大樹町では
11月28日と29日の
2日間の日程で、
農事組合長研修を
行なった。

当日は、農事組
合長と関係職員合
わせて8名が参加
し北日本スカイテ
ック株式会社とホ
クレン農業協同組合連合会、
ウポボイを視察した。

北日本スカイテック株式会
社においては、当組合とも取
引のある株式会社サングリーン
太陽園の子会社であり、農業



最新型ドローンに興味津々の参加者



ドローンサッカーで盛り上がりました！

用ドローンや
産業用無人ヘ
リコプターな
どの販売・整
備や資格取得
のためのドロ
ーンアカデミ
ーを開催して
いる。

倉庫にはシ

ーズンオフの整備のため、回
収したドローンやヘリ、水稻
用の無人ボートがずらつと並
んでおり圧巻であった。

実際にA g r a s T 30と
いう型のドローンの説明と試
運転を行なった後、全員がド
ローンサッカー

ーを体験し視
察を終了した。

ホクレン農

業協同組合連

合会では、畜

産生産部 飼

料推進課課長

工藤氏より飼

料の情勢につ



ホクレン農業協同組合連合会での講義のようす

いて、輸送や世界情勢に係る
コスト上昇、穀物予想相場や
配合飼料価格高騰へのホクレ
ンの対応についての説明を受
けた。

その後、

自給飼料課課長補
佐 道場氏より次

年度以降の播種用

飼料作物や種子の

情勢についての説

明を受けた。

各視察ともに多

くの質問が飛び交

い充実した研修と

なった。



ウポボイにて記念撮影

青年部

第47回J A十勝青年部大会

11月25日、ホテル日航ノ
スランド帯広において、第47
回J A青年部十勝大会が開催
された。

この大会は、十勝地区農協
青年部協議会が主催し、十勝
管内23単組の青年部員が集ま
り、当J A青年部からも5名
が参加した。

主催者を代表して菅原崇会
長が挨拶し、大会の日程へと
移った。

初めに「十勝地区J A青年
部活動実績発表大会」として、
J A大樹町・J A新得町・J
A十勝池田町・J A中札内・
J Aひろおの順に各代表者が
発表した。J A大樹町青年部
からは半田佑介部長が発表し、

からは半田佑介部長が発表し、
緊張した面持ちながらも、見
事にトップバッターとしての
役割を果たした。

その後、北海道農政部生産
振興局技術普及課 上席普及
指導員 馬淵富美子氏を講師
に「スマート農業が可能にす
るS D G sと農業の関わり」

と題し、海外におけるスマー
ト農業機械の移り変わりや日
本で実践された始めた農機の紹
介や、実践事例について説明
された。

講演会終了後には「動画で
発信！農の魅力コンテスト」
が行われ、各単組ごとに地域
農業の果たす役割や消費者の
理解促進に向けた30秒の動画
を作成し、その放送会が行わ
れた。

当農協青年部は残念ながら
入賞とはならなかったが大樹
町の農業風景や作業風景など
をアピールし、大会は幕を閉
じた。



実績発表をする半田部長

女性部

すずらん会 牛乳・乳製品消費拡大
料理講習会実施

十勝トテツポ工房パティシエールから学ぶ

JA女性部すずらん会（山下陽子会長）

は、12月13日大樹町生涯学習センター調理室において、牛乳・乳製品消費拡大を目的に「小豆とチーズケーキ」「デコレーションケーキ」作りを実施した。講師に十勝トテツポ工房パティシエールの姉崎夏葵さんを招きプロの味と技を学んだ。すずらん会役員はメニュー決めの際、牛乳・乳製品の消費拡大の他、小豆と砂糖の消費も出来ないか模索していたところ、役員の姉妹である姉崎夏葵さんからメニューの提案を頂いた。「小豆とチーズケーキ」は実際に店頭にも並んだ人気商品であるにもかかわらず消費拡大のた

めレシピを公開してくれた。

デコレーションケーキは市販のスポンジに生クリームの塗り方や搾り方の技を学んだ。クリーム hardness で塗り方が変わる事や、最近の流行のデザインを学んだ。参加した会員は動画を撮るなど、間近で見るプロの技に感動していた。

時間の都合上、試食は出来なかったが参加者10名は人気スイーツと自分でデコレーションをしたクリスマスケーキを持ち帰り充実した料理講習会となった。



小豆とチーズケーキ
上層：チーズ
中層：小豆
下層：クッキー



女性部

エルダー定例交流会

5品全品に乳製品使用

J A 女性部（姉崎美紀部長）
エルダーミセスでは、12月6日
大樹町生涯学習センター調理
室において、12名の参加者の
もと牛乳・乳製品消費拡大を
目的に料理講習会を実施した。

今回は、「牛乳豆腐」「ちら
し寿司」「サラダ」「にゅうめ
ん」「二層ゼリー」の5品を
作った。牛乳豆腐はカッター
ジチーズにしてサラダやちら
し寿司にもトッピングした。
サラダにはもう一つスライス
チーズをレンジで温めて作る
パリパリチーズ煎餅を砕いて

トッピングし、食感の違いを
楽しんだ。にゅうめんには少
量の牛乳を入れることで塩分
を抑えることができ、旨味が
増した。デザートには牛乳と
オレンジジュ

ースで作る二
層ゼリー。出
来映えは完璧
に二層に分か
れ、好評だっ
た。
前年度はお
持ち帰りとし
たが、今回は

感染対策を取りながら食事を
し、料理の感想や近況報告を
しながら参加者は新しい食べ
方と、作り方を学び、楽しく
定例交流会を終えた。



女性部

すずらん会

ミニバレー大会

J A 女性部すずらん会（山
下陽子会長）は、11月29日健
康増進と交流を目的に部員5
名と未加入者（体験者）3名
が参加し、ミニバレー大会を
実施した。今回の活動から未
加入者のお嫁さん、後継者の
娘さんがいる組合員へのF A
X案内や、役員が各自声掛け
をした。体験期間に一人でも
多くの方に魅力を伝えていき
、部員増員へ繋いで
いきたい。

ミニバレー大会
はAチーム・Bチ
ームに分かれラリ
ー制11点を争った。
1セットずつチー
ムを替え4セット
行ない、全勝した
参加者には特別に
箱ティッシュを贈呈
した。



体験者3名参加してくれました



体を動かしリフレッシュ

青年部・女性部

令和5年度営農の取組説明会及び 常勤・非常勤理事との懇談会を開催！

12月14日、JA大会議室においてJA青年部・女性部を対象とし

が出され、有意義な意見交換の時間となった。

た令和5年度営農の取組説明会及び農協理事との懇談会を開催した。

当日は、青年部員・女性部員合わせて11名が参加。JAからは常勤、参事、各部長が出席した。

午前中には、各部長より「令和5年度営農の取組」の説明を行ない、午後からは「常勤・非常勤理事との懇談会」を行った。

参加者からは、経営移譲についての質問や農協に対しての要望など活発な意見



たくさんの意見が出て充実した時間となりました

広尾警察署からの お知らせ

緊急通報は110番、 相談電話は「#9110」に！

110番は、緊急の事件・事故などをいち早く警察へ通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。

慌てず、落ち着いて警察官が早く現場に到着できるように、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく教えてください。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは警察署、駐在の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望や官公庁からの還付金を名目にATM操作を求める、弁護士、警察官、銀行員などを名乗りキャッシュカードの暗証番号を聞いたりする詐欺の可能性が疑われる電話などがなどについては短縮ダイヤル「#9110」の警察相談専用電話をご利用ください。

【広尾警察署 ☎01558-2-0110】

新穀感謝祭

11月25日、大樹神社において新穀感謝祭が行われた。

JAの役職員や関係団体、町内団体の代表者等が出席し、今年の収穫に感謝を捧げ、益々の発展を祈願した。



感謝祭のようす

十勝農業改良普及センター 十勝南部支所通信

飼料費削減に向けた飼養管理
～ビタミン製剤を中心として～

生乳の生産抑制下において、未曾有の飼料高騰が加わり、酪農経営はかつてない困難な状況に陥っています。そのような中で、経営費の多くを占める飼料費をできるだけ削減したいと考える酪農家は多いと思います。配合飼料などの濃厚飼料の給与量を減らす場合、併せてサイレージなどの自給飼料を食べるところまで増やす必要があります。すなわち栄養濃度の低い飼料をお腹いっぱい食わせることです。(図1)。エサ寄せなど乾物摂取量を上げる取組がより大切になります。

一方、生産現場では飼料添加物の給与を抑える動きもみられます。ミネラル製剤、ビタミン製剤、生菌剤およびカビ毒吸着剤などがそれにあたります。これらは、乳牛の健康維持に加え、免疫機能の向上、周産期疾病や繁殖障害の予防に効果があります。今回は、ビタミン製剤の節減の可能性について考えます。

1 免疫機能とビタミン

乳房炎を例にとります。乳房炎により乳腺に炎症が起ると、白血球がバクテリアを捕食・消化します。この際に活性酸素が発生しますが、活性酸素は感染防御にとって重要な役割がある一方で、細胞の老化や

疾病の発生要因にもなります。ビタミン製剤(AおよびE)は、抗酸化物質として、このときに発生する活性酸素を解毒する働きがあります。

2 自給飼料にも含まれている

ビタミンは牧草に多く含まれています。その含量は放牧草で最も多く、サイレージは収穫時期、水分含量などにより変化します。乾草は最も少なくなります(図2)。

3 ルーメン内で破壊される

自給飼料の給与が少ない(濃厚飼料が多い)場合、摂取したビタミンはルーメン内で破壊されてしまいます。逆にいうと、自給飼料(とくにグラスサイレージ)の給与割合を増やすことで、添加量を減らすことができる可能性があります。

4 衛生的な環境で飼養する

細菌に曝される機会が多いと免疫機能が働きビタミンが多く必要になってしまいます(図1)。衛生的な環境で飼養することにより添加量を減らせる可能性があります。

5 免疫機能が抑制される時期

乾乳後期～産褥期は免疫機能が抑制されます。この時期のビタミン給与は、初乳を介した子牛への移行にとっても大切です。

自給飼料の品質や量、飼養環境によりビタミン製剤の添加量は変わるといえます。農場の状況に応じて、その添加量を検討してみてはいかがでしょうか。



濃厚飼料が少ない(栄養濃度の低い)エサでも腹いっぱい食わせる
嗜好性のいい自給飼料の生産とエサ寄せ作業は重要



細菌にさらされる機会を減らすため衛生的な飼養環境を心がける

図1 ビタミン製剤低減に向けてとくに必要な飼養管理



図2 牧草の収穫・調製方法によるビタミン含量の変化(酪農試験場2001)

高泌乳化に伴い、添加量としてのビタミン要求量は増えています。一方、牧草を適期に収穫し、極端な低水分サイレージを避けるなどの牧草調製により、自給飼料中のビタミン濃度の低下を抑えることで給与飼料のビタミン添加を抑えられる可能性があります。

JAネットワーク十勝の動き

JAネットワーク十勝

JAネットワーク十勝は、十勝地区農協組合長会議や十勝農協組織検討委員会等における協議を踏まえて8月に規約を変更し、事業目的および役員・事務局体制について次のとおり改めました。

- ① 総則：「JAネットワーク十勝は、十勝地区農協組合長会が所管する諸課題の解決に向けて、十勝地区のJAグループが連携して特定の事業を行うための協議体であり、本部を十勝地区農協組合長会に置く。」と改めました。
- ② ネットワーク事業：新たに「会員の事業・施設に係る協同化の推進」と「十勝農業の将来ビジョンの設定と推進」を追加しました。
- ③ 組織：最高決議機関を「十勝地区農協組合長会議」と決めました。
- ④ 役員：本部長は十勝地区農協組合長会会長、副本部長は十勝農協連会長、理事は両組織の副会長、監事は農協組合長会監事と決めました。
- ⑤ 事務局：十勝農協連からJA北海道中央会帯広支所に移りました。なお、十勝ごちそう共和国ブランド事業等については、引き続き十勝農協連に運営事務を委託します。

以下、ネットワーク事業の取組状況についてご報告致します。

1. 生産・販売の強化について

- 2021年の管内農協取扱高は史上最高の3,735億円（概算）となり、十勝農業ビジョン2021の農業生産額目標3,500億円を大幅に上回りました。
- 十勝農業の5年後の目指すべき姿とそこに至る課題をまとめた十勝農業ビジョン2026を、十勝農協連と共同で策定しました。2026年の農業生産額の目標は4,100億円です。
- 十勝ごちそう共和国ブランド事業は、3年ぶりに実開催となった十勝マルシェに10JAが参加したほか、管内ラジオ番組における広告宣伝やホームページからの商品情報の発信等を行っています。また、十勝観光連盟と共同で制作したBGV（20分のPR動画）を関係各所に配布しました。

2. JA経営の強化について

- JAの職員採用に関する支援事業は、専用ホームページによる管内JA職員採用情報の提供を行っているほか、今後はJA事業を支える優秀な人材の確保と流失防止に向けて「時代に即した魅力ある職場づくり」に取り組んで参ります。

青色申告会

青色申告及び白色申告に係わる指導日程

月 日	曜 日	内 容	時 間	場 所
2月1日	水			
2月2日	木	乳牛市場		
2月3日	金	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室C
2月4日	土			
2月5日	日			
2月6日	月			
2月7日	火			
2月8日	水	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月9日	木			
2月10日	金			
2月11日	土	建国記念日		
2月12日	日			
2月13日	月	道農連定期総会		
2月14日	火	和牛市場		
2月15日	水			
2月16日	木	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月17日	金			
2月18日	土			
2月19日	日			
2月20日	月			
2月21日	火	乳牛市場		
2月22日	水	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月23日	木	天皇誕生日		
2月24日	金	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
2月25日	土			
2月26日	日			
2月27日	月			
2月28日	火	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月1日	水			
3月2日	木	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月3日	金	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	会議室D
3月4日	土			
3月5日	日			
3月6日	月			
3月7日	火	青色、白色指導・受付（消費税）	13：00～15：00	談話室
3月8日	水	確定申告、消費税 指導・受付最終日	13：00～15：00	談話室
3月9日	木	乳牛市場		
3月10日	金			
3月11日	土			
3月12日	日			
3月13日	月			
3月14日	火	和牛市場		
3月15日	水	所得税確定申告書 税務署提出予定日		
3月31日	金	消費税確定申告書 税務署提出予定日		

* 消費税の受付・指導は青色申告指導日に並行して行います。

* 指導日以外の相談については、指導員不在のため対応できない場合がありますのでご了承ください。

* コロナウイルス感染症による影響や都合により指導日程・開催方法・会場が変更になる場合もあります。

若手職員紹介

コロナ禍でマスク姿しか見たことない…なんて方もいるはず！
みなさんに覚えてもらいたいのので30歳以下の職員を紹介します！

生年月日 平成5年2月20日
出身地 音更町
好きな食べ物 肉
趣味 ライブ・フェス参加
写真について 一人旅に出たいです。



信用共済部 経営相談課
つのだ まりな
角田 真理奈



先月号の紹介で貯金課 末下 梨沙となっていましたでしたが
正しくは 末下 梨紗でした。お詫びして訂正いたします。

生年月日 平成10年3月7日
出身地 更別村
好きな食べ物 麺類、チーズケーキ、いくら
趣味 カラオケ、バレーボール
写真について いただいた熊肉で同僚と鍋をしました！初めての熊肉は絶品でした。



管理部 企画管理課
とくお るな
徳尾 留奈



理事会の動き

第11回 12/22

★報告事項

- 令和4年度草地更新支援事業の実施結果について
- 令和4年度畜産基本調査集計（乳牛飼養頭数）について
- 令和4年度野菜類の精算について
- 令和3年度馬鈴しょでん粉共同計算の精算について
- 令和3年度大豆共同計算の精算について
- 令和3年度民間流通麦共同計算の精算について
- コントラクター運営委員会の報告について
- 令和4年組合員勘定の推定について
- 資金の貸付について
- 理事に対する資金の貸付について
- 組合員の異動について
- 余裕金の運用状況について

★付議事項

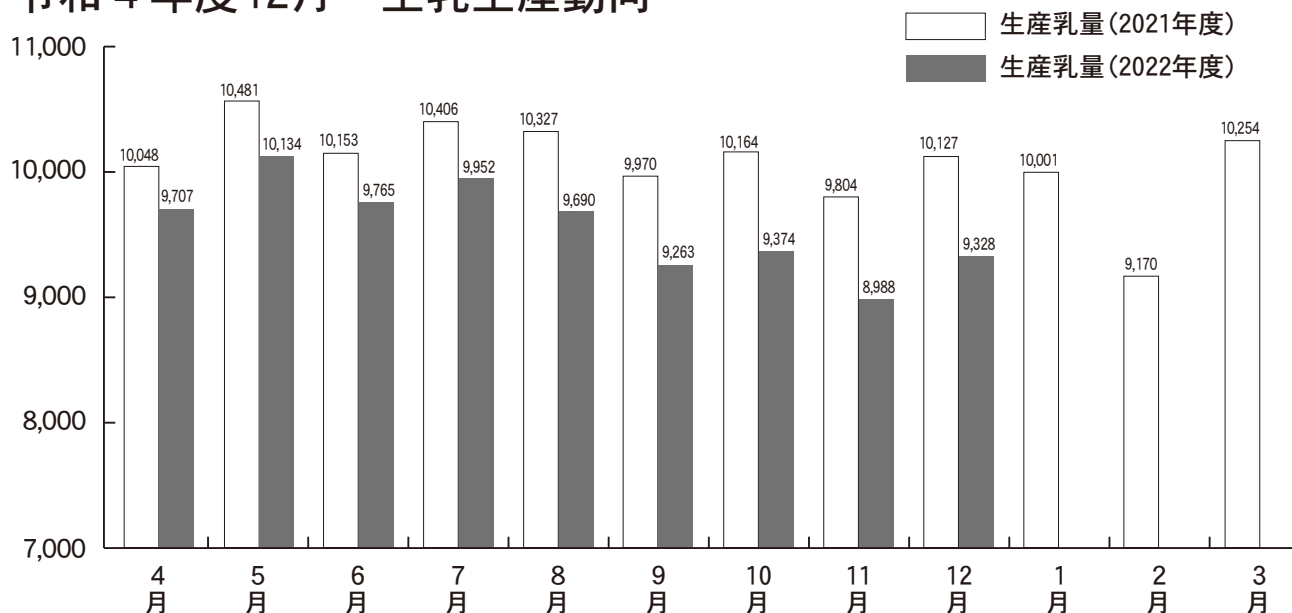
- 第1号 コンプライアンス規程の一部改正について
協議・承認
- 第2号 コンプライアンス・マニュアルの改正について
協議・承認
- 第3号 出資の持分譲渡について
協議・承認
- 第4号 役員選任に伴う理事会推薦委員の選出について
協議・承認

★協議事項

- 第1 対策指導農家等の組勘年末推定について
協議
- 第2 農協懇談会の意見集約について
協議

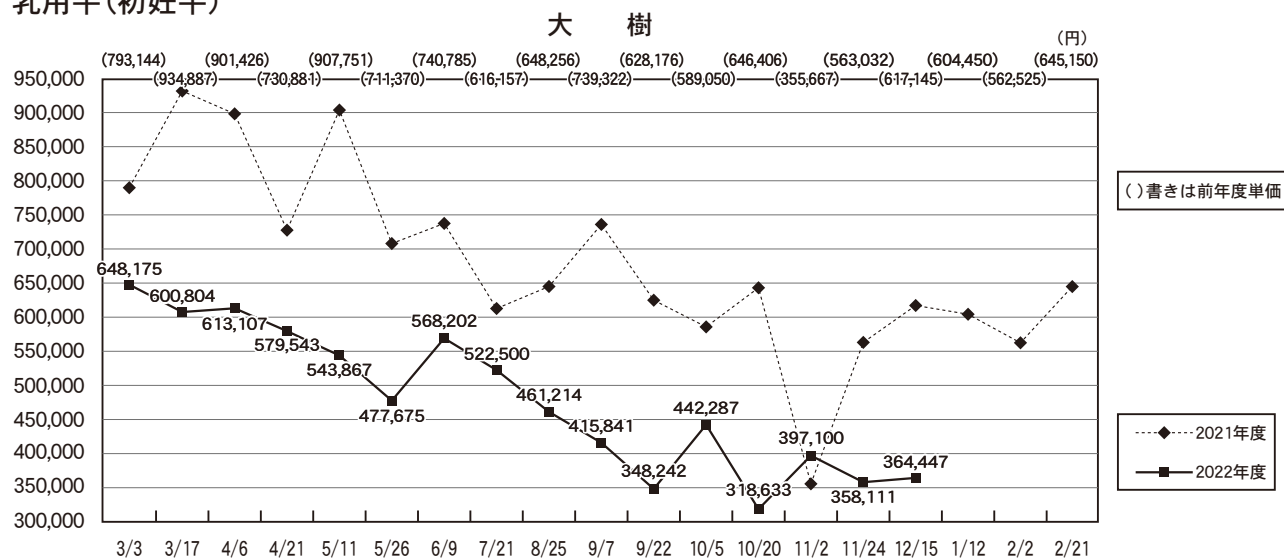
- 第3 四半期棚卸立会の報告について
- 第4 内部監査の結果について
- 第5 職員の退職について

令和4年度12月 生乳生産動向

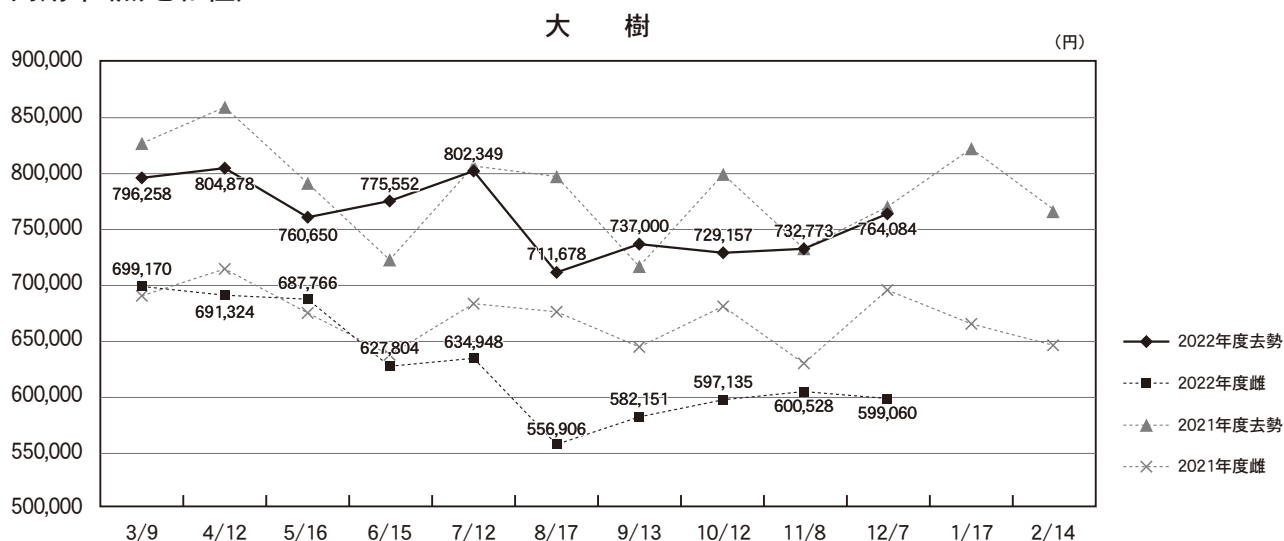


家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)



正解者10名に大樹TMOカードが当たる

頭の体操

クロスワードパズル

クロスワードパズル

タテのカギ

① 2月の誕生石・アメシストは紫色の——です

⑥ 刻みたばこを詰めて吸う道具

⑦ Lが大ならMは

⑨ こうなった——を知りたいなあ

⑪ 暖炉にくべます

⑫ 3度の食事以外に食べるもの

⑭ バレンタインデーに実らせる人もいます

⑮ 囲碁や将棋の指し手の記録

⑰ 百貨店の——ガイドで目当ての売り場を探した

⑲ 昆布と——節でだしを取った

⑳ 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です

ヨコのカギ

① ウィンタースポーツの代表格

② 旧国名の1つ。現在の三重県の一部

③ お吸い物などを入れる器

④ 鬼は外、福は——

⑤ 掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも?

⑧ 車のフロントガラスに付くとガラガラして厄介です

⑩ 旅先で眺めることもあります

⑫ もむと温かくなるタイプもあります

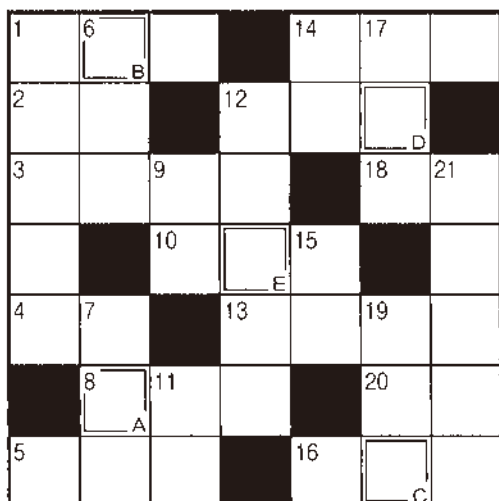
⑬ 遅い時間まで寝ずにいること

⑭ 仁徳天皇陵もこの1つ

⑯ 水分補給に役立つ——飲料は、電解質を加えてあります

⑱ 働き者だといわれる昆虫

⑳ 天ぶらを天——に漬けて食べた



1月号の答え

A B C D
フ リ ソ デ
でした。

当選おめでとうございます

当 選 者

(中島) 半谷 優花さん
(振別) 瀬川 勝子さん
(拓北) 猪飼 ゆうきさん
(拓北) 柚原 光莉さん
(尾田) 天野 千由紀さん
(大光) 鈴木 恵知子さん
(崩和) 川原 和夫さん
(豊里) 牧田 陽子さん
(豊里) 藤内 寿美子さん
(豊里) 佐藤 アイ子さん

■ 解き方 Ⅱ 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA↓Eの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

■ 締切り Ⅱ 2月10日(当日消印まで有効)

■ 届出 Ⅱ 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。

■ とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはって下さい。

■ 賞品 Ⅱ 大樹TMOカード(正解者多数のときは、抽選で10名の方に)

■ 職員とその家族の方はご遠慮下さい。

■ 1月号の応募者は17名で、全員が正解されました。抽選の結果、次の方々が当選しました。当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

知りタイガーのJA虎の巻

知りタイガーのJA虎の巻

第29回
JA全国大会決議
JAグループの実践

【今回のテーマ】

JAグループでは、「国産国産」をどのように実践しているの？

国産品別の食料自給率
(令和3年度)

令和3年度
食料自給率
38%
(カロリーベース)

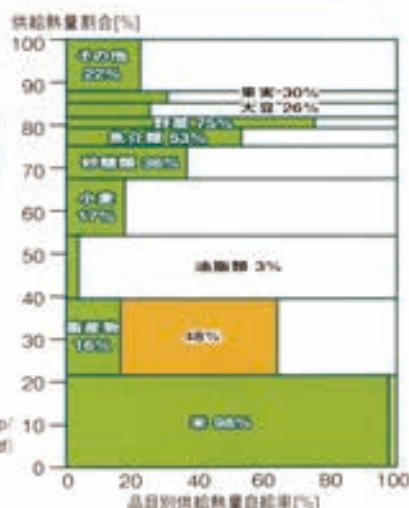
凡例

輸入部分

輸入飼料部分
(自給としてカウンドセツ)

自給部分

※ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合があります。



※農林水産省の資料(https://www.maff.go.jp/j/zyuikyuu/zikyu_niku/attach/pdf/012-4.pdf)を基に作成

実践の1つが、輸入に大きく頼る作物の国内での生産振興です。例えば、家畜のエサとして不可欠な飼料用トウモロコシや、今後さらに需要の拡大が見込まれる豆乳用大豆の契約栽培など、さまざまな取り組みに力を注いでいます。

あわせて、国内自給率ほぼ100%のお米を粉末にした「米粉」の利用拡大もすすめています。「米粉」は、お米を粉末にしたもので、パンにした場合のもちもち触感や、グルテンフリーという特長などがあることから、米粉の強みを生かした商品開発や学校給食での活用など、官民とも連携した取り組みが全国で広がってきています。



耕そう、大地と地域の未来。

イラスト・情報コーナー

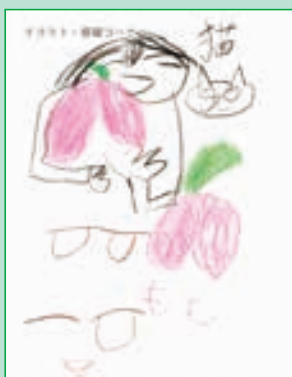
イラストは濃くていねいに書いて下さい。
(あまり薄いと掲載出来ないことがあります。)



拓北
柚原 光莉さん(11歳)



下大樹
ゆ あさん(7歳)



中島
はながい ゆうかさん(7歳)



大光
あおいさん(5歳)